



## 自治体病院とともに51年

### 理念

公益社団法人全国自治体病院協議会と自治体病院の発展に寄与することを目指します

### 基本方針

- ①協議会と協議会所属病院が行う事業に対し協力します
- ②会員を対象とする研修会等を実施します
- ③その他本会の目的達成のため必要な事業を行います

### 会員

病院事業に関わる事業を営む者で本会の主旨を十分に理解した法人です

撮影:賛助会 第1ブロック 平野武信氏

### 巻頭

公益社団法人 全国自治体病院協議会  
小熊 豊会長 インタビュー

### 新入会社紹介

●新たに加盟した7社の紹介

賛助会活動報告 / 賛助会会員名簿

## 小熊 豊 会長 インタビュー



# 賛助会を信頼、 そしてプロとしての仕

聞き手：全国自治体病院協議会・賛助会

伊藤 誠 会長  
藤本陽子 副会長  
河尻浩司 副会長  
平野武信（副会長会社）  
渡辺孝浩（広報委員長）

### はじめに

#### 賛助会

本日はお忙しいところありがとうございます。  
小熊会長が会長に就任されてから、もうすぐ1カ月が経とうとしておりますが、随分と生活リズムも変わったのではないのでしょうか？

#### 小熊会長

北海道の医療審議会などの委員もやりながら東京での仕事もこなしており、北海道と東京を行ったり来たりの毎日です。昨日は、道庁の保健福祉部と病院局との会議もあってなかなか抜けるわけにはいかない。それと毎日事務所にいるわけではないので、いるときはいろいろな業務の報告を受けたりして忙しい毎日を過ごしています。

### 会長所信について

#### 小熊会長

新会長になって所信表明を理事会で行いました。（※会長所信は協議会ホームページをご参照ください。）

あれが僕の考えているところです。

自治体病院の8割は病院の規模も小さいので運営も経営的にも大変です。ところが、逆に大都市の病院は同じような病院がいくつもあります。

私は「自治体病院としての存在意義は何ですか？」ということを問われていると思います。大都市にある自治体病院には自分たちの存在意義とか、経営をどう立て直すかということを考えてもらいたいし、地方の病院はどうやって地域の活性化につながる医療を行うかを考えてもらいたいと思っています。

経営の悪い病院の一因には、運営の仕方が悪かったり患者への対応が悪かったりと、患者さんが欲している医療を行っていない傾向があると思うんです。「地域医療構想調整会議」で自分たちの存在意義やどんな医療を提供するのかをよく話し合っただけで欲しいと思います。

それから、自治体病院だから急性期しかやらないという考えは、もうナンセンスだと思っています。急性期病院で入院期間が短く後方支援病院がないのであれば、自分たちで回復期や慢性期も提供してもいい。だから、自分たちの地域でどんな医療が必要か、どの診療が不足しているかを考えて必要な医療を提供すればいいと思うんです。

### 自治体病院の課題について

#### 賛助会

現在、医師数は増えすぎているから抑制しないとイケないという話と、いやいや全然足りないからもっと増やさないとイケないという話とそれぞれ矛盾する話を聞きますが実際はどうなのでしょう？

#### 小熊会長

都会の開業医は余っているという話をよく聞きますが、我々病院勤務医、特に地方の勤務医は絶対的に足りない。

もともとは、地方の医療提供体制が乏しかった時代に全国どこでも同一医療を受診できる体制を整えるために自治体が設置したのが自治体病院です。

だけど、今は人口減で自治体自体が消滅しかかっています。自治体が消滅すれば当然自治体病院も消滅したり統廃合になってしまう。そういう動きはある程度やむを得ないと思うし、それを止めることはできないのですが、存続がかかっている自治体病院には、地域医療の要として何が重要かということを考えないとイケない。また、新しく合併したらその病院でどんな医療を行うのか、あるいはどんな医療を提供しなければならないのかということをきっちりと考えて欲しいと思っています。

今後自治体病院はもっと減っていくと思います。小さい病



# 事を期待



院がたくさんあって現状のやり方でいいのかという思いもあります。少しまとまった方がいいような地域もあるだろうし、いろいろと模索して欲しいと思います。医療業界全般を見ると「医師不足」「医師の偏在」「医師の働き方」「消費税」とかいろいろと問題がありますが、この問題は全て絡み合っているんです。ほぐしている端から、何かこっちが勝手に絡み合っているというように、なかなかきれいにほぐれていかないところがあります。少しでも良い方に向かって欲しいと思います。

## 協議会と賛助会との関係強化について

### 小熊会長

ところで、賛助会には自治体病院の建替情報とか設備更新の情報は入ってるんでしょうか？

### 賛助会

我々賛助会としてはそういう情報が欲しいと協議会に働きかけするような営業活動は行っていません。

### 小熊会長

僕の考えている賛助会の皆さんは、医療を通してそれぞれの専門分野が集まった企業集団だと思っています。その賛助会の皆さんに自治体病院が抱えた問題がスムーズに伝わり、解決されていけばいいと思っています。

### 賛助会

そうですね。我々賛助会だけではなくて、協議会の会員病院にとっても、何か困ったときに賛助会に相談してみようといった流れが出来ればいいですね。

賛助会50周年記念式典のときにもお話をいただいたのですが、我々の存在をもっと協議会の会員病院さんに知ってもらいたい必要があると思うんです。

協議会の会員病院さんは、賛助会があることは知っているけど、賛助会ってそもそもどういう会社が集まって何をやっているのかいまいちよく分からないと思うんですね。

### 小熊会長

パンフレットを作って事務長のところに持って行って見ては

どうですか？

### 賛助会

我々賛助会の中でも話が出ておりますが、賛助会の会員企業が何をやっているか、困ったときに検索してもらうような「お役立ち本」を作って、全国の事務長に進呈するのはどうか。今も地方ブロック会議や自治体病院学会でも、チラシやパンフレットを配っているんですが社名だけなので、きっとご覧いただいても紐付かない企業が多いのかなと。

### 小熊会長

それはいいですね。少なくとも各支部の支部長を務めている事務長へは「お役立ち本」を説明して、関係する支部内の事務長に配ってもらうとかいいんじゃないでしょうか。「困ったときは賛助会に頼めば解決します」というようなことを書いて、支部長病院の事務長に配ったらどうですかね。事務長は事務長部会で支部全体が繋がっていますから。

それと以前に病院のBCPとかを説明して頂きましたが、そのようなたくさんの情報が自治体病院にも伝わり賛助会にも伝われば、それぞれの関係強化に繋がっていくのではないのでしょうか。

そのためにも事務長との間に道をつくった方がいいですね。賛助会を信頼していると同時にプロとしての仕事を期待しております。

以上

※会長所信はこちらをご覧ください。

<https://www.jmha.or.jp/jmha/contents/info/38>



## 「成り立ち」

当全国自治体病院協議会・賛助会は全国自治体病院協議会が1962年4月に設立されたのを受け、自治体病院の発展に寄与することを目的とし、1968年7月17日に病院関連の有志企業によって結成されました。

現在は134社(2018年9月1日現在)が加入し協議会会員である自治体病院に対し医療にかかわる情報の提供、業務改善提案、学会、研究会、講習会、展示会等に対する協力等の事業を行っています。又、様々な行事を通し会員相互の向上を図るための活動も積極的に行っています。

## 主な活動

- 1 定時総会(年次活動報告、収支報告、監査報告)
- 2 協議会との意見交換会
- 3 研修会(講演会、病院見学会等)
- 4 新春賀詞交歓会
- 5 全国自治体病院学会や地方学会への参加
- 6 協議会との情報交換会(協議会に対し最新事例や業界最新動向・情報を発信)
- 7 寄付活動(協議会及び学会へ)

4月12日(木)

第51期 定時総会



場 所:剛堂会館(東京都)  
定時総会には委任状出席を合わせ94社が出席し、第1号から第6号議案まで審議の上承認されました。定時総会終了後、ホテルポール麹町にて懇親会が開催され、自治体病院協議会、自治体病院共済会からも多数のみなさまにご参加いただきました。

9月4日(火)

病院見学会



場 所:茨城県立こころの医療センター(茨城県)  
平成30年度の病院見学会は茨城県立こころの医療センターで開催され、賛助会会員企業より20名が参加しました。茨城県立こころの医療センターの皆様におかれましては、大勢の参加にもかかわらずご協力いただき、誠にありがとうございました。

9月20日(木)

平成30年度第1回研修会



場 所:「舌切り雀のお宿 磯部ガーデン」(群馬県)  
賛助会会員企業から多数の参加者をはじめ、(株)自治体病院共済会からもご出席いただきました。研修会では全国自治体病院協議会副会長の竹中賢治先生をお迎えして福岡市立病院機構設立からの取組みの軌跡と自治体病院のこれらについてご講演いただきました。  
講演内容:街中の自治体病院の生き残り策～福岡市民病院の軌跡～





# 新入会社紹介

## 第2ブロック

会社名：コマニー（株）

会社HP：<https://www.comany.co.jp/>

昭和36年設立のパーティションメーカーで、東証二部に上場しております。平成16年からは、パーティションだけでなく、病院・福祉施設の空間をやさしく、癒しのある空間にするために、病室・居室のハンガードアを木製品である"やさしいドア"を販売しております。



## 第3ブロック

会社名：積水ハウス（株）

会社HP：<http://www.sekisuihouse.co.jp/>

積水ハウスは戸建て注文住宅、分譲戸建て住宅、分譲マンション、賃貸住宅など住宅建設を通じてみなさまの暮らしづくりをお手伝いします。また、土地の有効活用や医院建築・介護施設建築・店舗・商業ビルなども住まいづくりの経験を活かし、快適な施設づくりを提案しています。



## 第3ブロック

会社名：(株)プラスPM

会社HP：<https://www.plusweb.co.jp/>

(株)プラスPMは、病院建築、高齢者住宅事業、工場・倉庫・研究所、商業施設等の建設を成功に導くコンストラクションマネジメントの会社です。



## 第5ブロック

会社名：(株)アメニティ

会社HP：<http://www.amenity-ss.co.jp/>

「アメニティサポートシステム」なら、ご利用者様は手ぶらで入院・入所でき、様々なご負担が軽減できます。さらに、貴院・貴施設の業務の効率化も同時に実現します。



## 第5ブロック

会社名：(株)トーカイ

会社HP：<http://www.tokai-corp.com/>

清潔な寝具やリネンをお届けすることから出発した、トーカイの事業。以来私たちは50年に渡って「清潔」「快適」を核に領域を広げてまいりました。ヘルスケアのノウハウを磨き続けた私たちだから、未来のためにできることがある。トーカイは、今日も皆さまとともに新たな分野に挑んでいます。



## 第5ブロック

会社名：一般社団法人ノード医療マネジメント

会社HP：<http://nodemedical.jp/wp/>

人材育成の研修、支援事業を提供しております。主に研修を通じて、事務局人材の強化に貢献していきたいと考えております。受講者が現場に戻った後、行動変化による成果に重点を置いた研修を提供しておりますので、業務改善やスキルアップ等の研修や教育プログラムの見直しをご検討の際は、お気軽にご相談ください。



## 第5ブロック

会社名：ムゲンシステム(株)

会社HP：<http://mugensystem.co.jp/>

平成5年創業以来医療廃棄物の収集運搬を行って参りました。平成17年からは釜石で医療廃棄物を資源化する油化装置やアスベスト無害化装置の開発に先駆的に取り組んできました。今後は医療廃棄物を再生エネルギーに変える産業革命の一翼を担いたいと考えています。



# 公益社団法人全国自治体病院協議会と共に51年 全国自治体病院協議会・賛助会

当賛助会は、公益社団法人全国自治体病院協議会への協力と自治体病院の発展に寄与することを目的としています。

## 第1 ブロック 医療機器部門 (26社)

協和医科器械(株)  
グリーンホスピタルサプライ(株)  
コヴィディエンジャパン(株)  
コニカミノルタジャパン(株)  
サカセ化学工業(株)  
サクラ精機(株)  
GEヘルスケア・ジャパン(株)  
シーメンスヘルスケア(株)  
(株)ジェイ・トラスト  
シスメックス(株)  
(株)島津製作所  
(株)タカゾノ  
(株)千代田テクノル  
テルモ(株)  
日機装(株)  
ニプロ(株)  
日本光電工業(株)  
(株)日立製作所  
(株)フィリップス・ジャパン  
フクダ電子(株)  
富士電機(株)  
富士フィルムメディカル(株)  
(株)ホギメディカル  
美和医療電機(株)  
村中医療器(株)  
(株)理舎

## 第2 ブロック 設備部門 (37社)

アーバス技研工業(株)  
IHI運搬機械(株)  
(株)アイホー  
アイホン(株)  
アクアス(株)  
アズビル(株)  
(株)アルメックス  
(株)イトーキ  
(株)S&Sエンジニアリング  
(株)荏原製作所  
(株)オカムラ  
(株)ケアコム  
コクヨ(株)  
コマニー(株)  
斎久工業(株)  
三建設備工業(株)  
(株)三晃空調  
シーホネンス(株)  
(株)スローライフジャパン  
(株)セントラルユニ  
ダイキン工業(株)  
ダイダン(株)  
高砂熱学工業(株)  
田島ルーフィング(株)  
東西化学産業(株)  
(株)中西製作所

## 第3 ブロック 設計建築部門 (27社)

(株)梓設計  
(株)石本建築事務所  
(株)伊藤喜三郎建築研究所  
(株)奥村組  
鹿島建設(株)  
(株)教育施設研究所  
(株)楠山設計  
(株)久米設計  
(株)佐藤総合計画  
(株)昭和設計  
積水ハウス(株)  
(株)大建設  
大成建設(株)  
(株)竹中工務店  
(株)田中建築事務所  
(株)内藤建築事務所  
西松建設(株)  
(株)日建設  
(株)藤木工務店  
(株)フジタ  
(株)プラスPM  
(株)松田平田設計  
三井住友建設(株)  
(株)村田相互設計  
明豊ファンリテイワークス(株)  
(株)山田総合設計  
(株)横河建築設計事務所

## 第4 ブロック 製薬部門 (11社)

エーザイ(株)  
大塚製薬(株)  
共創未来ファーマ(株)  
参天製薬(株)  
大鵬薬品工業(株)  
武田薬品工業(株)  
田辺三菱製薬(株)  
東和薬品(株)  
日本ケミファ(株)  
Meiji Seika ファルマ(株)  
持田製薬(株)

## 第5 ブロック 資材サービス部門 (33社)

(株)アートネイチャー  
(株)アイシーエム  
(株)アベックス  
(株)アメニティ  
(株)エヌジェーシー  
(株)エフエスユニマネジメント  
(株)MHA  
(株)エラン  
(株)LSIメディエンス  
エンパワーヘルスケア(株)  
(株)サン・システム  
(株)サンワ  
(株)シード・プランニング  
(株)ジェイワールドトラベル  
(株)じほう  
(株)ジャパンビバレッジ東京  
セコム医療システム(株)  
(株)ソラスト

大日商事(株)  
(株)トーカイ  
トータルメディカルコンサルタント(株)  
(株)ニチイ学館  
(株)日本経営戦略人事コンサルティング  
日通旅行(株)  
(一社)ノード医療マネジメント  
富士産業(株)  
ベストワールド(株)  
(株)丸井工文社  
ムゲンシステム(株)  
(株)メディネット  
八尾医療PFI(株)  
(株)薬栄  
ワタキューセイモア(株)

総会員数134社 2018年9月1日現在

※各会員企業へのご連絡・ご相談は…

全国自治体病院協議会・賛助会  
<http://www.jmha-p.net/>  
QRコードで確認できます



### 平成30年度三役会社

会長会社  
副会長会社(会計)  
副会長会社(総務)

(株)伊藤喜三郎建築研究所  
(株)エヌジェーシー  
美和医療電機(株)